



自民党 衆議院議員

月刊 さいとう健

臨時号

平成25年2月15日発行

「PM2.5について (暫定版)」



《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。

大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。

零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。

日米交渉や行政改革、地方行政(埼玉県副知事に出向)などに携わる。

平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。

平成21年衆議院総選挙において、比例南関東ブロックで初当選。

平成24年衆議院総選挙において、千葉七区より二期目の当選。

現在、環境大臣政務官として除染や放射性焼灰処理問題に奮闘中。

〔趣味〕 ハンドボール、カラオケ、読書、映画

〔好きな食べ物〕 ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)

さいとう健 後援会事務所(千葉銀行おたかの森支店裏)

〒270-0137 流山市市野谷665-40-103

TEL: 04-7157-6223 FAX: 04-7157-6224

E-mail: info@saito-ken.jp

さいとう健 国会事務所

〒100-8981

千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室

TEL: 03-3508-7221 FAX: 03-3508-3221

PM2.5と言われる超微粒子物質による大気汚染に対する皆さんの懸念が高まっております。

そこで、今号では、このPM2.5問題を取り上げます。

PM2.5は、大きさが2.5マイクロメートル(マイクロは100万分の1)と極めて小さく、花粉の10分の1以下。小さいので、普通のマスクを通過してしまう。

日本では、1立法メートルあたり35マイクログラムを環境基準として設定しております。

1月中旬以降、福岡など一部の都市において、この基準値を超える数値が観測されております。北京では、日本の基準の20倍もの数値が観測されたことがあり大問題となっているわけですが、日本では、基準値を超えた観測局があっても、短期で収束しており、超え方も50マイクログラム近辺であります。

専門家によれば、少し超えたからと言って健康上問題が生じることはないということではあります。心臓や肺などに疾患のある方々は注意した方がいいとのことでもあります。

3月から6月にかけては、黄砂が日本にも飛んでくることが多く、それに乗ってPM2.5の数値も上昇する可能性があります。このような事態に備えて、今、環境省では、「PM2.5に関する専門家会合」を早急に立ち上げ、今月中をめどに、以下の検討を行うことといたしました。なるべくわかりやすく取りまとめたいと思っております。



環境省にて年頭挨拶。環境省の役割が広がるなか、山積する課題に取り組めます。



地元の小学生を国会に案内。修学旅行や課外授業として案内する機会も増えました。

1. データの分析評価
2. 中国の大気汚染の日本への影響の評価
3. 濃度が高くなった場合における注意喚起等の指針化
4. 国民への情報提供の方法 などなど

当面は、観測体制を強化するという事で、現在556局ある測定局を1300局まで増加させ、12日からは、つながりにくいと言われておりました環境省のホームページも十分ではないものの、改善いたしました。

さらには、発生源と指摘されている中国での対策を強化するため、日本の環境技術を生かした協力も進めていくつもりであります。

次号では、専門家による検討結果についてご報告させていただきます。

平成25年2月15日
さいとう 健

twitter



さいとう犬

さいとう健事務所スタッフが運営するTwitterにて、最新情報を発信しています。興味を持たれた方は、ぜひフォローしてください。

〈さいとう健の写真活動報告〉



浅間神社にて節分祭に飛び入り参加。最近は豆以外に日用品もまくところが多いようです。



火防の寺として由緒ある華厳寺の火渡り祭に参加。今年一年の安全を祈りました。



ヘルスパレーボール冬季大会にて挨拶。優勝者には全国チャンピオンの称号が与えられます。



小金において地域活動をされている皆様と、これからの街づくりについて意見交換。

メルマガ **さいとう健**

名前・住所の登録不要。
月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。
返信すれば匿名で意見を伝えられます。
<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>



討議資料

やっぱりこの界に!